



～「国際生物多様性年」の市の取り組み～
平成22年生物多様性関連事業予定

平成22(2010)年は、国連が定める「国際生物多様性年」であり、10月には名古屋市で生物多様性条約第10回締約国会議(CBD/COP10)が開催されるなど、「生物多様性」というキーワードを介して、日本のイニシアティブに注目が集まる年である。

そのような中で、コウノトリ野生復帰を通じて豊かな自然と文化を追い求めながら、人と自然が共生し、環境と経済が共鳴するまちづくりを進めている本市の取り組みは、「生物多様性」と「人の暮らし」が絡み合う特徴的な事例として評価されている。

平成22年は、取り組みをさらに深めるとともに、国内外に向けて発信していくための事業を重点的に展開する。

CBD = Convention on Biological Diversity (生物多様性条約)
COP = Conference of the Parties (締約国会議)

【本市が主催・参加する平成22年生物多様性事業】

「国際生物多様性年」関連事業

第4回コウノトリ未来・国際かいぎの開催(10月30日～31日・豊岡市内)

(第1回:平成6年6月、第2回:平成12年7月、第3回:平成17年9月)

< 日程・内容等 >

日 程		内 容	運営主体	テーマ
3月	3 / 1 (月)	生物多様性条約事務局 ジョグラフ事務局長視察(豊岡市) ・「国際生物多様性年」キーパーソンの来豊 ・市の施策説明、農家等関係者との面談など	豊岡市・コウノトリ生息地保全協議会	豊岡の生物多様性施策のアピール
	3 / 20 (土) ~ 21 (日)	生物多様性EXPO2010への出展(大阪市) ・コウノトリ野生復帰をめぐる豊岡の取り組み紹介 ・コウノトリ育むお米のPRなど	環境省主催	生物多様性に関する総合展示会
4月	4 / 26 (月)	SMB C (三井住友銀行) 生物多様性セミナー「生きものの多様性の保全と事業活動」(名古屋市) ・公開連続セミナー 【導入基礎編】	SMB C	環境経済・生物多様性と企業活動
5月	5 / 18 (火) ~ 19 (水)	国際会議「都市における生物多様性とデザイン(URBIO2010)」(名古屋市) ・豊岡の取り組みを事例報告(市長予定)	URBIO 実行委員会	生物多様性と都市デザイン
	5 / 20 (木) 「豊岡市生きもの共生の日」	生物多様性キックオフイベント「市内湿地で生きものメッセ授業」(豊岡市) ～環境のまちづくり専門員と一緒に～	豊岡市	生物多様性と環境教育
	5 / 21 (金) ~ 22 (土) 「国際生物多様性の日」	日本学術会議シンポジウム(豊岡市) ～生物多様性をめぐる科学と社会の対話～ ・エクスカッション & シンポジウム	日本学術会議	生物多様性の学術的意義の発信



	5月～8月	S M B C 生物多様性セミナー「生きものの多様性の保全と事業活動」(名古屋市) ・公開連続セミナー ～ 【事例編】	S M B C (三井住友銀行)	環境経済・生物多様性と企業活動
7月	7 / 2 (金) ~ 4 (日)	生物の多様性を育む農業国際会議 (ICEBA 2010) (日韓中環境創造型稲作技術交流会議・日韓田んぼの生きもの調査交流会)(豊岡市) ・現地研修会 & シンポジウム	ICEBA 実行委員会・県・市・J A	環境創造型農業
8月	8月上旬 (夏休み)	(仮称) T A N B O イニシアティブ(東京都) ～田んぼの機能・思想・恵み～ ・シンポジウム & 子どもの交流	豊岡市・佐渡市・大崎市	T A N B O 子ども
9月	9月下旬	S A T O Y A M A 教育イニシアティブ(豊岡市) ～国際的な環境リーダーの育成～ ・フィールド調査 & 公開ワークショップ	東京大学・国連大学高等研究所・市	生物多様性と知
10月	10 / 11 (月・祝) ~ 29 (金)	生物多様性条約 C O P 1 0 (名古屋市) ・生物多様性国際自治体会議 ・サイドイベント、ブース展示等	市単独 豊岡市・佐渡市・周南市・出水市	日本の生物多様性 国際的発信
	10 / 30 (土) ~ 31 (日)	第4回コウノトリ未来・国際かいぎ(豊岡市) ・国内自治体会議 ・基調講演、分科会、討論、提言等	県・市・野生復帰推進連絡協議会	<u>コウノトリ生物多様性</u>

テーマ欄の下線部は「コウノトリ未来・国際かいぎ」の分科会として位置づけし、本かいぎにおける総合討論の議題とする。